

# 令和四年 第十一回石川県支部俳句大会成績

令和四年三月十三日・石川県教育会館

大会賞 鯽網のたぐる千鈞渦となし

中津正克

手鞠唄二人が少女だった頃

渡辺恵子

優秀賞 初暦稚児あずかる日を記す

山田深雪

努力賞 火の鳥のやうに吉書の揚がりゆく

平田クニ子

天狼や能の火照りのまだ醒めず

中川すなを

卒業生一人に拍手惜しみなく

谷渡末枝

若き等の声束で来る春隣

吉川静代

焚火して芋黒こげの戦後あり

小谷延子

寒糊や修復台の古文絵図

小林清枝

中西夕紀選 特選

鯽網のたぐる千鈞渦となし

中津正克

手鞠唄二人が少女だった頃

渡辺恵子

初暦稚児あずかる日を記す

山田深雪

千田一路選 特選

手鞠唄二人が少女だった頃

渡辺恵子

田村愛子選 特選

卒業生一人に拍手惜しみなく

田村愛子

高沢木偶選 特選

晩節てふことばに添へり野水仙

林 和子

中西石松選 特選

春の雪木偶人形が床蹴つて

蔵 堯子

中川雅雪選 特選

天狼や能の火照りのまだ醒めず

中川すなを

北市かをる選 特選

寒糊や修復台の古文絵図

小林清枝

渡辺香根夫選 特選

反戦と愛説く白寿山眠る

細川朱雀

宮田勝選 特選

鯰網のたぐる千鈞渦となし

中津正克